

『時事直言』 No.1679 2024年7月1日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)



時事評論家 増田俊男

バイデン完敗の大統領選ディベートの真実

私がイスラエル・ハマス戦争に関してイスラエル軍の駐米代表を囲む重要な会議に出席した同日の6月27日アトランタのCNNで大統領候補バイデンとトランプのテレビ討論が開かれた。バイデン支持のCNNはバイデンを勝たせる為に、あらゆることを考慮し、準備していた。トランプはバイデンより聴衆にアピールするので、聴衆なしとし、司会役を二人にして、相互バイデンの肉体的弱さや発言に支障を来すような時は、すかさず介入して話を止めて話題を変えるなど微に入り細を穿って準備していた。

又トランプを故意に怒らせ、暴言を吐かせトランプは危険人物である印象を露わにすべくバイデンと申し合わせていた。CNNのディベートは正にトランプを罠に嵌めようとするものであったが、トランプは罠と承知でディベートに臨んだ。

トランプはバイデンを史上最悪の大統領だと罵り、中国から賄賂をもらっている満州人候補だ、自分の政権下ではインフレはなく、減税で国民は幸せで好況だったのにバイデンはインフレを加速させた上に増税で国民を困らせている。

バイデンは移民を放置し、不法移民の波が毎日アメリカに押し寄せアメリカ国民の生命と財産を危機に晒している。欧州をはじめ世界のリーダーたちはバイデンを嘲笑しているなどと、ほとんど根拠のないことを並び立てて厳しくバイデンを罵った。

バイデンは言葉に詰まったり、言い間違えたり、言っていることを忘れて、自ら何を話しているのかわからなくなるなど失態が多かった。

バイデンはトランプの不倫口止め問題で有罪になったことや、トランプは民主主義にとって危険人物だと印象付けようと努めたが、重箱の隅をつついていような印象を与えてしまい、逆効果になってしまった。私の持論は、「テレビ討論は見せるものであって聞かせるものではない」である。

話に根拠があるとかないとか、嘘だとか出鱈目だなどと言うことは聞く場合のこと。

テレビを見ている者の前で、嘘っぱちでもなんでもいいから並び立てバイデンを追い詰めて見せたトランプが勝ったのは当然のこと。

アメリカの有権者は「何と言われようと、何をしようと勝てばいいんだろう」と言うトランプを頼もしく思う。

今回のテレビ討論は民主党支持のCNNがトランプを罠にかけようとして計画したものだが結果はバイデンを陥れることになり、トランプ支持 67%、バイデン支持 33%でバイデンの完敗で終わった。

バイデン支持のニューヨークタイムズ紙まで社説で民主党はバイデン以外の候補を模索すべきだと述べている。

私は、6月24日にウィキリークス創始者ジュリアン・アサンジが5年以上拘置されていたロンドンの刑務所から釈放されたことと、表向きトランプ落としと見せかけてバイデンを落とした今回のディベートから民主党の黒幕の狙いが見えてきた。

2006年の民主党大統領選の指名争いの際のヒラリーの左翼サンダース候補落しとの謀略の内部情報を民主党の事務局員セス・リッチ(自殺か他殺かわからぬまま死亡)がウィキリークス創始者ジュリアン・アサンジに内部告発した。

ところがヒラリーはイギリス諜報部に多額の資金を払い、トランプのプーチンへの要望でロシアのハッカーが民主党のサーバーから機密を盗んでアサンジに渡したという報告書を作らせトランプをロシア疑惑(ロシアゲート)に追い込んだ。

ヒラリーの秘密情報をトランプがプーチンに頼んでハッカーに盗ませたのか、民主党職員の内部告発なのかは釈放されたアサンジに聞けばわかる。

アサンジは司法取引で釈放されたが、アメリカの検察が主張する一点だけ飲んだと言う。ヒラリーの秘密情報の口止めかも知れない。

もしそうなら民主党大統領候補がバイデンからヒラリーに代わっても、トランプはヒラリーを攻めたくても最早ヒラリーのアキレス腱はない。

11月の大統領選前のアサンジ釈放と今回のCNNディベートの結果はヒラリーの大統領候補への道を開くことになる。

2022年豪州がアサンジ釈放運動を開始する前から民主党黒幕にはすでにバイデンはなく、ヒラリーを輝かせる為の罠でしかなかったのである。

バイデン殺しのCNNディベート、汚れたヒラリーのどぶ掃除。

民主党黒幕は11月に向けてやるべきことを着々と実行している。

次の9月のヒラリーとトランプの大統領候補ディベートの結果はヒラリー67、トランプ33だろう。

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」

いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏(真実)
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtubeの視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社 (FAX：03-3956-1313) までお知らせ下さい。